

SHINE ON!

Delivery | Am Yisrael Chai! | Prayer Requests

シャローム！

エルサレムは月の初めにがつり雨が降り、冬の始まりを感じてきています。

戦争が始まって1ヶ月が経ちました。街には至る所にイスラエルの国旗が掲げられ、バス停や掲示板、電柱には拉致被害者の写真が貼られています。未だ緊張感や不安の消えない日々です。そんな中でもイスラエルの人は共にたち希望をもって生活しています！

いつもお祈りありがとうございます！先月公式LINEを始めたおかげで沢山のメッセージを頂き、情報をより多くの人にお届けする事ができました。今後もっと活用していくたいと思います！



デリバリー！

BFPでは毎月ホロコースト生存者の方にデリバリーを行きます。この日、私達は2グループに分かれて合計で40名ほどの方のお家を一軒一軒周り、食料やブランケットなどの物資を届けに行きました。

今月はあるおばあちゃんの誕生日でした。私達は物資と一緒に誕生日の小さな贈り物も用意しました。ドアベルを鳴らし、ドアを開け、みんなで誕生日の歌を歌いました。すると彼女は涙を流しながら「トダ、トダ(ありがとう、ありがとう)」と。

彼女は戦争が始まってから不安で寝る事ができず、耳も聞こえづらくなっているため人とのコミュニケーションがうまく取れないそうです。時々様子を観に来る家族とBFPのスタッフに会うのが唯一の「良い事」だと言っていました。

BFPの支援が、ただ物資を届けているだけではない事を目の当たりにした体験でした。



אָמֵן יִשְׂרָאֵל חַי アム・イスラエル・ハイ

皆さん、「アム・イスラエル・ハイ」という言葉を聞いたことがありますか？

これはヘブライ語で「イスラエルの民は生きている」という意味です。この言葉は団結する時にもよく使われますし、国民性を表現するためにも使われます。

調べてみると、いつから使われ始めたのかは定かではありませんが、音楽家のシュロモ・カールバッハが創世記42章3節でエジプトで兄弟たちと再会したヨセフが「父上はお元気ですか。」という言葉に由来して作った「アム・イスラエル・ハイ」という曲はパーティでは必ずと言って良いほど流れるとても有名です。歌詞もとてもシンプルで「アム・イスラエル・ハイ」と「オッド、アビーヌー・ハイ」だけ。この二つ目のフレーズは「そして私たちの父も生きている！」という意味です。

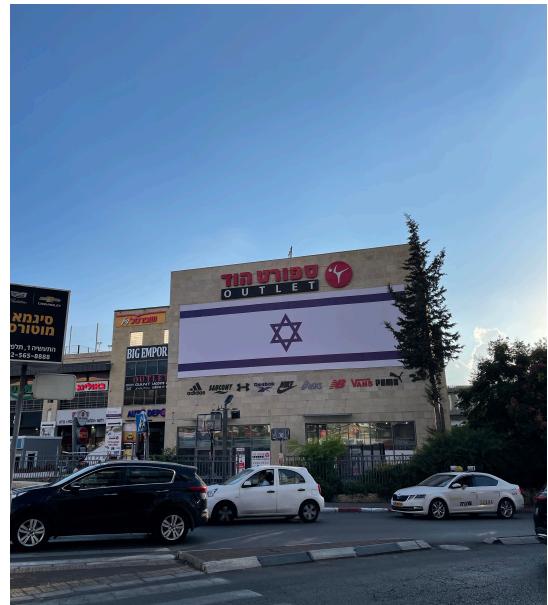
「**Am Yisrael Chai**」で検索！

公式ラインに登録してくださってる方にはラインでYoutube動画を送ります。是非聴いて踊ってください。

さて、話が脱線しそうになりましたが、この言葉を最近よく耳にする事が増えました。どのような状況にあっても「イスラエルの民は生きている」のです。長い歴史の中で、イスラエルの民は度々困難に陥りました。エジプトでの奴隸生活、荒野での40年、ローマ支配、神殿崩壊、そしてホロコーストなどなど。あげたらきりがありませんが、その幾度もの困難から神は救い出してくれました。

たくさんの報道やSNSでの情報で心が疲れてしまったり、不安になったりする事があるかもしれません。もしくは戦争の事なんて考えたくないと思うかもしれません。そんな時こそ、何か良い事で何が真実か戸惑う時こそ、主は真実なお方である事を信じ心を騒がせずにいたいと願います。

イスラエルの民は生きています。そして私たちの天の父も生きて働いておられます！



Shlomo Carlebach - שלמה קרייבך - Od avinu chai (עד אבינו חי) (live in Israel, 1973)



最近のおなが家

先日「シークレット・ジャパンーズ・パーティー」を開催しました。これはただ日本人が集まる会なのですが、周りのスタッフが「日本人だけで秘密のパーティーしてる！」というのでこう呼ばれるようになりました。

いつもはBFP以外の人もいますが今回はBFPの若者だけで、唐揚げとチーズタッカルビとキムチ、「韓国じゃん！」とツッコミが聞こえてきそうですが、日本から持ってきた、私たちにとっては貴重な調味料だったり、滅多に食べないお肉やチーズを沢山につかって贅沢をしました。鶏を捌くところからなので、結構大変そうでした（私は見てただけ）。

美味しかった——！日本では当たり前に食べれる食料もこっちではひと苦労。そしてこんな時だからこそ、語りあい、笑い合える時間（日本語で！）にお腹も心も満たされました😊

Prayer Request

いつもお祈り感謝します！今月も続けてイスラエル情勢を覚えてお祈りください。

- ・今回の攻撃で家族を亡くした方に慰めがあるように。
- ・イスラエルのリーダー達に知恵が与えられ正しい決断ができるように。
- ・テロ組織ハマスの人たちの心に主の介入があり、争いの一刻も早い終息と拉致された民間人が一刻も早く解放されるように。
- ・この状況下で奉仕を続けている**BFP**の働きが守られるように。
- ・レイとホサナの奉仕と学びが守られるように。

支援方法

ゆうちょ銀行 普通
店名：708 口座番号：1515110

福岡銀行 筑紫支店 普通
店番287 口座番号670316

Paypay QRコード



PRAISE REPORT!!

無事(?)に新学期が始まりました！10月22日からオンラインで始まりました。感謝な事にフードバンクの隅っここのデスクを借りて授業を受けることができています。感謝！

ゼラス・リユニオンにオンライン参加しました！過去のゼラス参加生、ユースツアーの参加者が集まり共に祈る時間を持ちました。私が参加したコールトゥーザイオンツアーニー2019のメンバーもいてびっくり！日本の若者が心を注いでイスラエルの為に祈っている姿に励されました。



公式ライン活躍しています！10月から始めようと元々準備していたのですが、この戦争がはじまり必要になるのを知っていたかのように1番良いタイミングでローンチする事ができました。沢山のメッセージありがとうございます！少しづつ改善しながら、もっと活用していきます

筋肉🔥



SHINE ON!
公式ライン



では、また来月！

翁長怜

1998年4月20日、沖縄県那覇市生まれ。4歳から18歳までワールドミッションクリスチャンスクールに通う。卒業後アメリカに留学。大学中退後イスラエルに出会い2019年にツアーでイスラエルを訪れる。アメリカの大学に再編入した直後2021年からイスラエルへ。現在Bridges for PeaceのIT部で奉仕をしている。

翁長ほさな

1999年8月2日、福岡県福岡市生まれ。7歳でチェロを初め、中学校で音楽課を専攻。高校でジャズに出会う。大学中退後、2019年にBFPの若者対象イスラエルツアーに参加、そこで癒しと信仰の回復を体験する。2021年から2年間BFPで奉仕をし、現在ヘブライ大学予科コースで勉強中。

連絡先：theonagas14@gmail.com

ニュースレターは毎月10日に発行しています！